

2023(令和5)年度 第1回 大阪府内地域連携プラットフォーム公開講座
 「迫りくる大災害から命を守る ー南海トラフ巨大地震への備えと実践ー」
 (2023年6月19日開催)

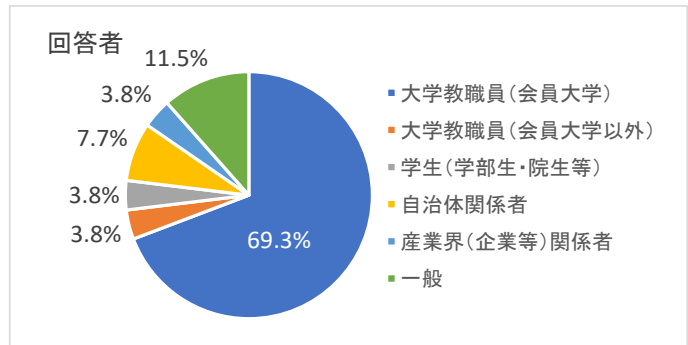
参加者アンケート

回答者 26名 / 受講者 48名 回収率 54.2%

1. 回答者について

大学教職員(会員大学)	18
大学教職員(会員大学以外)	1
学生(学部生・院生等)	1
自治体関係者	2
産業界(企業等)関係者	1
一般	3

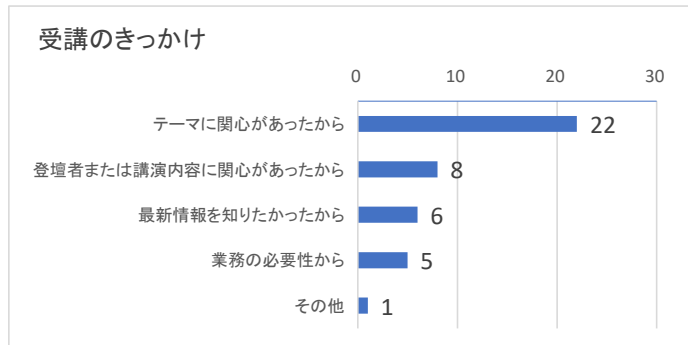
26



2. 公開講座受講のきっかけ(複数回答可)

テーマに関心があったから	22
登壇者または講演内容に関心があったから	8
最新情報を知りたかったから	6
業務の必要性から	5
その他	1

42



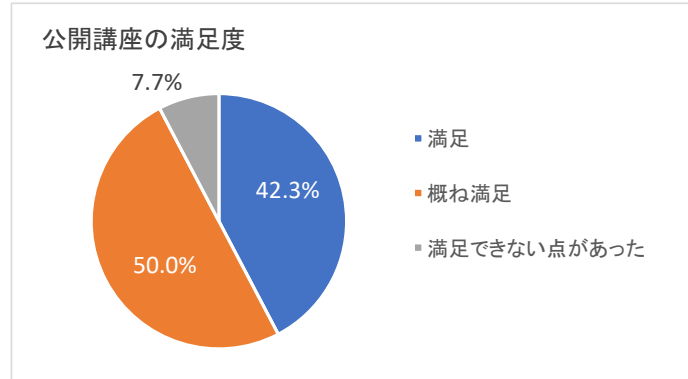
<その他の回答>

- ・市の危機管理室から紹介があった。

3. 公開講座の満足度

満足	11
概ね満足	13
満足できない点があった	2
不満	0

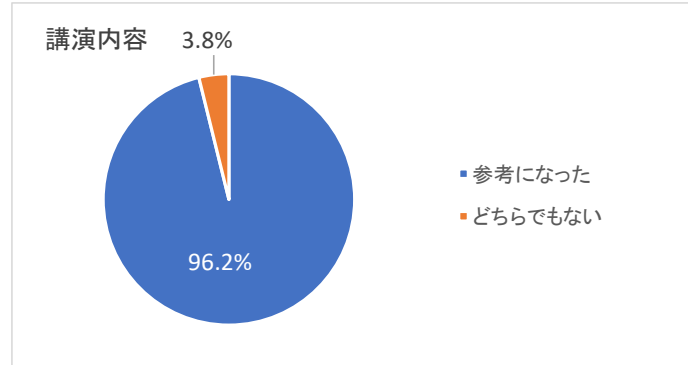
26



4. 講演内容について

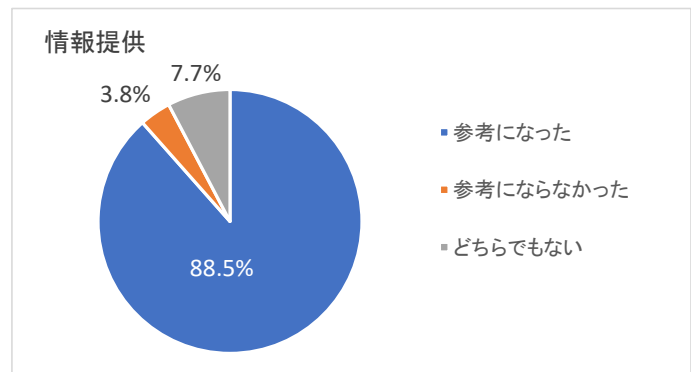
参考になった	25
参考にならなかった	0
どちらでもない	1

26



5. 情報提供の内容について

参考になった	23
参考にならなかった	1
どちらでもない	2
	26



6. 公開講座全般についての意見、感想

- ・実際に南海トラフ地震を想定した訓練やBCPの見直しの必要性を痛感しました。
- ・何に気をつけて備えるべきか専門家のお話を聴くことができましたので参考にさせていただきます。
- ・大変貴重な機会をご準備いただき感謝したい。一般者として勉強になった。しかし、講演時間が不足気味であった。また講演では政府委員としての経験を活かしてできる限り最新の情報を提供して欲しい。今回の自治体関係者の情報提供は時間を有効利用し伝えようと工夫しており大変よかった。
- ・南海トラフ地震発生時の想定被害状況とその対策策について、府市からの話をお聞きしたいです。
- ・まだまだ聞いていたい講座でした。内容がとても興味深く、改めて災害への備えと普段からの心構えが重要だということを感じました。講座の中でおっしゃっておられましたが、確かに北部地震の後などは災害への備えを重要さを感じていたはずですが、現時点では自分自身意識が薄れていると感じました。改めて、家で備蓄している非常食の賞味期限や防災グッズの点検、家具の固定等を確認したいと思います。今回の講座は自分自身にとって大変意義のあるものでした。今後こういった機会があれば他の方にも参加するようにぜひ勧めたいと思います。最後に、私もAED講座に参加しようと思います。今回ご講演いただき、ありがとうございました。
- ・申し込みフォームの質問欄に記載した内容に対する回答があればなお良かったかと思えます。一方方向の情報提供になるので、インプットして終わってしまうかと思えます。
- ・具体的な事例対応のご紹介が興味深かったです。
- ・南海トラフ巨大地震に向けた意識が高まり、改めて自身の防災対策を見直すきっかけになりました。自分の住んでいる街のハザードマップ等を確認し、リスクを正確に把握した上で対策をとっていきたいと思いました。
- ・具体例が多かったのがわかりやすく、とても良かったと思えます。
- ・今回のテーマのターゲットは大学だけに限ったものでなかったんですね？大学を対象にしていると思ったもので、大学という機関として備えるべき内容を聴けるのかと勝手に思っておりました。震災等大学をターゲットに備えるべき事柄についての講演を望みます。
- ・司会の方の司会進行がお上手で印象的でした。

7. 公開講座で興味・関心のあるテーマ

- ・阪神淡路大震災から南海トラフに向けた災害支援の変化
- ・防災
- ・労働安全衛生、学生への安全配慮
- ・人権・ハラスメント関連にも興味があるのでテーマ重ならなければお願いします。
- ・カーボンニュートラルへの取組について
- ・今回と同じテーマですが、災害対策。職務以外でも大学院生として災害時の受援を研究しています。